


ワード・プロセッサ			
参加対象障害者	身体障害者・知的障害者・精神障害者	募集人員	6名
競技内容	<p>「和文ワープロ」「英文ワープロ」の2つの課題で、ワード・プロセッサソフトを使いこなせる技能を競う。速く正確な入力だけでなく、ページ設定・書体変更・作表・画像挿入等の編集機能への習熟と、レイアウト等に配慮した見栄えの良い文書に仕上げる技能が求められる。</p>		
課題と競技の進め方	<p>2課題： 和文ワープロ A4版2枚2面カラー 字数1,000字程度 ワードアート・クリップアート・画像・図形の挿入 表の作成等 英文ワープロ A4版2枚2面カラー 字数1,000字程度 段組・ドロップキャップの設定 ワードアート・画像の挿入等</p> <p>～課題の水準は、中央職業能力開発協会「コンピュータサービス技能評価試験ワープロ部門」2級程度とする。英文ワープロの入力は半角文字とし、日本語入力システムは使用しない。</p> <p>競技の進め方： <準備> 選手は、パソコンの起動を行い、競技開始前までにソフトウェアを起動して、文書のヘッダーに「ゼッケン番号、氏名」を入力(左寄せ)しておくこと 競技に使用する画像等のデータは、競技開始前までに、競技委員が各選手のパソコンデスクトップにコピーする。 <オリエンテーション> 競技委員長による競技説明 <課題> 【和文ワープロ】 ①書式設定 ②競技の実施(30分) ③入力データの保存 *休憩(10分)* 【英文ワープロ】 ①書式設定 ②競技の実施(20分) ③入力データの保存</p>		
使用機器等と仕様持参物	<p>パソコンは事務局で用意する。筆記用具は参加者が持参すること。 使用するアプリケーションは、「Microsoft Word2019」とする。 OSは、「Microsoft Windows10」とする。 障害に適應した机・椅子・書見台・マウスパッド等の持ち込み可。 使用するキーボードはLenovo社製。</p> <div style="text-align: center;">  </div>		
競技時間	60分		
採点の基準と方法	中央職業能力開発協会「コンピュータサービス技能評価試験ワープロ部門」に準拠する。		
注意事項他	問題は持ち帰ることができる。		
課題の事前公開 (または練習課題の提供)	事前公開は行わない。		